

成果指標設定調査

【成果指標の設定】

成果指標設定年度

令和 6 年度

市町村名	狹山市		
提案事業名	狹山市制施行70周年を契機とした未来へ紡ぐまちづくり事業		
事業期間	令和6年度		
事業の必要性、目的	市制施行70周年を契機として、市の魅力を市内外に発信することにより、市の認知度を向上させるとともに、市民参画によりシビックプライドの醸成を図る事業を実施し、未来へ向けた賑わいの創出及び市の活性化につなげる。		
成 果 指 標	(成果を検証する指標) mGAP評価項目を参考に①満足度(満足又は概ね満足)②地域推奨量(他者に勧めたい)③地域参加量(友人・知人と参加したい)④地域感謝量を指標とする。		
	(成果検証の具体的な方法) 市民等を対象としたアンケート(Logoフォーム)を実施する。		
	(上記の指標を設定した理由) 市民等の率直な意見を聴取できるアンケートにより、市に対する満足度を把握できる		
	(成果の目標値)		
	現状値 (5年11月現在)	地域推奨量:13% 地域参加量:10% 地域感謝量:40%	目標値 (7年3月時点) 各項目50%以上 (増加率)
	(施設建設等の場合)		
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)
	住民への公表方法 及び特記事項	アンケート集計結果をHPにて公表する。	

【成果指標と構成事業の関連性】

令和6年度 構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 70周年PR事業	ソフト	横断幕・のぼり旗等による市内装飾やSNS等を活用したPRにより、市制施行70周年を広く周知し、郷土愛の醸成や市の知名度向上が期待できる。	2,726
② ともに未来へ狹山市×こども宇宙プロジェクト	ソフト	市内小中学校や市民団体等の集合写真を組み合わせてモザイクアートを制作し、国際宇宙ステーションへ打ち上げ、郷土愛の醸成や市の知名度向上を図る。	1,287
③ 市内大学による70周年記念事業	間接補	市内4大学の学生が主体となり、大学毎に企画・立案した事業を実施することで、学生の実践力向上及び市の活性化を図る。	1,000
④ 70周年記念給食	ソフト	市内公立小中学校にて70周年を記念したお祝い献立給食を提供し、児童・生徒へ市の魅力を伝えるとともに、郷土愛の醸成を図る。	3,326
⑤ 姉妹・友好交流都市招へい事業	ソフト	姉妹友好交流都市の各都市の首長等を市制施行70周年記念式典等に招き、対面での交流を行うことで親睦を深め、将来のまちの発展につなげる。	4,028
⑥ 市制施行70周年記念式典	ソフト	市政功労者等の表彰や、ダンスパフォーマンス・記念動画放映などのアトラクションを通して、市の魅力の再発見や地域への愛着・誇りの醸成につなげるとともに、地域への興味・関心を高めるため市政のさらなる発展につなげる。	3,224
⑦ ともに未来へスポーツチャレンジ	ソフト	特別講師を招き、子どもたちにスポーツの楽しさを体験する親子体操教室や幼児の運動遊び講習等を実施することで市内外へのPR効果が高まり、市の認知度向上につながる。また、本事業をきっかけに体を動かす習慣を身につけることで、市のスポーツ事業を盛り上げる機運を高めるとともに地域の活性化につなげる。	800

⑧ 写真で見る狭山市の70年	ソフト	市の70年の歴史・文化を紹介する写真・資料を展示し、まちの移り変わりを再認識するとともに、学んだ歴史を通じて郷土愛の醸成を図る。	482
⑨ 入曽駅周辺整備事業まちびらきプレオープンイベント	ソフト	入曽駅及び周辺施設の供用開始に合わせて、関係事業者・団体等と連携したまちびらきイベントを開催することで、入曽駅周辺の活気あるまちづくりへの原動力となるとともに、70周年のレガシーとして市民の記憶に強く刻まれ、シビックプライドの醸成につながる。	4,500
⑩ さやま子どもフェスタ	ソフト	親子ワークショップや子育て応援講座など親子で楽しめる事業を展開し、子育て世代の交流を促進するとともに、子育てしやすいまちへの発展につなげる。	857
⑪ 健康まつり(仮称)	ソフト	市にとって初めてとなるeスポーツ事業を実施することにより、将来の市政への期待感を高めるとともに、世代を超えたコミュニティの醸成により地域の活性化につなげる。	3,000
合計			25,230

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	市内装飾をはじめ、公式ホームページや広報紙、SNS等を活用して事業の周知を徹底するとともに、令和5年度9月に実施した市制施行70周年事業におけるアンケートにより聴取した市民等からの意見を反映させながら事業を展開していく。
成果指標の達成見込み	「満足度」については、市制施行70周年事業に関するアンケート結果により聴取した市民等からの意見(祝祭感の演出強化や、子ども向け事業等の充実)を各事業に反映し、より多くの参加者が見込める要素を盛り込んでいることから達成が見込める。また、「地域推奨量」「地域参加量」「地域感謝量」については、1年間を通じて実施した各事業から市や地域の魅力を再発見し、住んでいるまちの魅力として他者にお勧めしたいと思うとともに、自らも友人や知人と参加して一緒に楽しめたいと感じ、そして事業に携わった市民や事業者等への感謝の気持ちをもってもらえるように創意工夫して事業に取り組むため、「達成」が見込めると考えている。